

日本ユニシス株式会社

2012年3月期第3四半期決算説明会（2012年1月31日開催）

主な質疑応答

（ご理解いただきやすいよう表現を変更している箇所があります。）

Q：1月25日の発表の際に、請負開発損失引当金を37億円計上するという説明を受けたが、この第3四半期の実績にすべて入っているという理解でよいか。

A：見込まれる損失はすべて当第3四半期に計上している。

Q：受注、受注残が積み上がっているようだが、これは、今年度中に売上がたってくるのか、それとも来年度になるのか、売上予定時期を教えてください。

A：受注残に関しては、前年同期よりも118億円積み上がっており、そのうち年度内売上予定分は前年比で54億円増の523億円。次年度以降は1,380億円である。今期の計画達成に向けて、第4四半期の受注分での期中売上増加、特に、システムサービスの更なる受注、売上拡大に向けて努力していく。

（注）本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。